パイプシステム通信

For Earth, For Life
Kubota

No.5
2023年2月

世界で一番雪が降る国をご存じでしょうか。アメリカの気象会社AccuWeatherの発表によると、1位・日本/青森市、2位・日本/札幌市、3位・日本/富山市、4位カナダ/セントジョーンズ、5位・カナダ/ケベックとアメリカ/シラキュースだそうです。（人口10万人以上の都市の年間降雪量）ベスト３を日本が独占していますね。

日本は、世界でも有数の雪国で、国土のおおよそ半分にあたる51.4%の地域が豪雪地帯に指定されています。その豪雪地帯には約2,000万人が住んでいますが、世界的にとても珍しいそうです。

パイプシステム通信編集部

NTTジャパンラグビー リーグワン2022-23開幕

「NTTジャパンラグビー リーグワン」が2022年12月17日に開幕しました。クボタスピアーズ船橋・東京ベイ（昨年3位）はディビジョン1（計12チーム）で戦います。ぜひ応援のほどよろしくお願いいたします。

クボタスピアーズ船橋・東京ベイでは、公式サイトの他、FacebookやInstagram Twitterでも随時情報を発信しています。ファンクラブ会員も随時募集しております。



ココに注目！

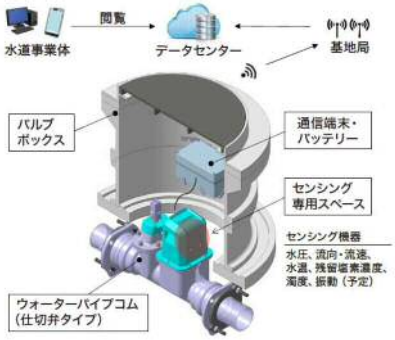
管路情報をセンシング ウォーターパイプコム

水道施設の老朽化が進み更新が求められる中、維持管理業務の効率化に関するご要望を多くいただきました。

そこで弊社は「管内の水情報の見える化」を実現すべく、地上から水道管路へのアクセスが容易な水道用バルブに着目しました。

バルブは管路の分岐点などに設置されており、そこで取得される水圧、流速等の管内情報は、状態監視などに有効活用することができます。また、多点でデータを取得することで、最適な水運用、水質の改善などに生かすことができます。

弊社が開発した「ウォーターパイプコム」は、弁本体部にセンシングスペースを設け、管内の直接センシングを可能としました。センシングデータはバルブボックス内に設置したバッテリー駆動式通信端末を用いて携帯電話回線でクラウドサーバに通信します。これにより最新のデータがいつでも閲覧可能となります。



当製品を用いて多点測定することで、マッピングシステム上で管内情報を面的に表示し、水道管路の状態を把握することができます。多点測定とデータの有効活用を実現することにより、水道事業の維持管理業務の効率化に貢献してまいります。

コンパクトかつ低コストに管路をセンシングすることができる「ウォーターパイプコム」にご興味がございましたらお気軽に弊社営業担当者までご連絡ください。

マイボトル対応冷水機の設置
～名古屋市上下水道局様の取組み～

名古屋市上下水道局様は、なごやの「日本一安心・安全でおいしい水道水」をより身近に感じてもらうとともに、使い捨て容器の使用抑制につながるマイボトル対応冷水機の設置に取組んでいます。

設置場所は、名古屋城の金シャチ横丁に「名城金鯱水」を2台、東山動物園日本ゾーンのタヌキの里休憩所内に「ズーボの金鯱水」、名古屋港水族館に「しおかぜ金鯱水」、オアシス21に「オアシス金鯱水」があります。

設置場所に合わせたデザインとなっており、冷たい水が飲めるだけでなく、その見た目も楽しめる素敵な取組みですね。



名古屋城の金シャチ横丁にある「名城金鯱水」

声 施工情報システム採用

これまで弊社では、継手の施工管理や工事書類は、特定の作業者が現場業務終了後に事務所に戻って作成していたため、繁忙期には業務負荷の偏りや残業時間の増加といった問題が生じていました。今回の施工情報システムの試行では、現場のスマホ操作だけで簡単に継手チェックシート等の作成が可能であることが確認でき、若い従業員を含め、皆で業務を分担することで、労働環境の改善に繋がる手ごたえを感じました。

弊社では今後も、施工情報システムのようなITツールを積極的に活用して従業員全員で業務シェアを行い、配管工事の効率化を図りたいと考えています。そして、有事の対応力（大規模地震発生時の管路の復旧対応力）を向上させることで、「地元の水道を守る」使命を果たしていきます。施工情報システムやその他ツールの、この先の展開にも期待しています。



＜徳島県三好市　株式会社田原工業　社長　田原様＞